

# 高度外国人材活躍推進Webセミナー第3回 アジア6カ国から緊急報告～豊富な高度人材とコロナの影響～

## タイの高度人材のリアル：教育制度・就業状況

2020年6月15日

Japan System Co., Ltd.

笹本 達也

# 目次

1. タイ経済の現状と今後の見通し —減速局面のタイ経済—
2. タイの教育制度 概要
3. 高等教育機関
  - ①大学情報
  - ②日本語学習の状況、
  - ③タイの外国語教育方針、留学先と傾向
4. 就職活動の状況
  - ①高等教育修了者の就職について
  - ②就職状況、インターンシップ
  - ③就職イベントの開催状況)
5. 国内における人材状況
  - ①産業別従事者・雇用・求人
  - ②大卒の給与相場・待遇
  - ③転職・日本への就職に関する意識等
6. 新型コロナウイルスによる影響
  - ①大学等の教育機関
  - ②雇用、人材分野

# 1. タイ経済の現状と今後の見通し – 減速局面のタイ経済 –

## 【直近の経済概況】

2020年の第1四半期の実質国内総生産(GDP)は、前年同期比1.8%の減少

出所：タイ国家経済社会開発委員会 (NESDC)

## 【減速要因】

米中貿易摩擦による世界経済減速に伴う、

- ①輸出の低迷、②パーツ高による輸出競争力の低下、
- ③旱魃による農業生産の低迷、④政府予算の成立と執行の遅れ

## 【2020年のタイ経済の見通し】

実質国内総生産(GDP)

NESDC: マイナス5.0% ~ 6%、タイ中央銀行: マイナス5.3%

タイ経済が復活するためには？

- a) 輸出の回復、b) 観光業の回復、c) 諸外国の経済回復

## 2. タイの教育制度 概要

### 教育担当行政機関：教育省 (Ministry of Education)

#### ■ 学校制度

基礎教育3・6・3・3制、高等教育4年制を採用

※ 2016年からは基礎教育15年間(幼稚園～中学校(後期))の授業料を無償化  
(2015年までは、小学校～中学校(前期)の12年間)

#### ■ 義務教育における就学年齢基準日

5月1日から5月30日までに満6歳になる児童が5月16日に入学

#### ■ 学期 (2学期制)

1学期：5月16日～10月10日まで 2学期：11月1日～翌年3月31日まで

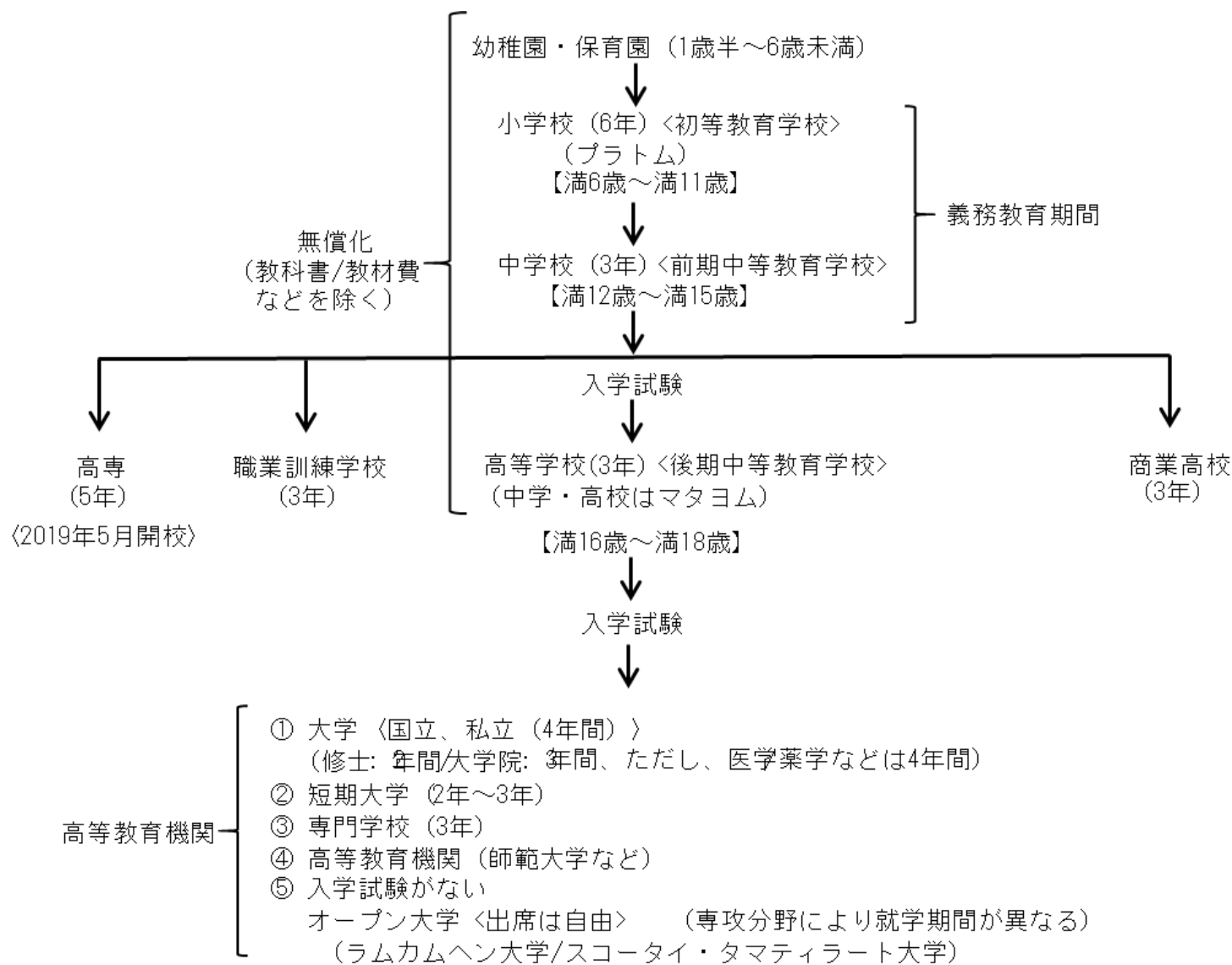
※ タイの多くの高等教育機関では、ASEAN経済共同体(AEC)発足により、アカデミックカレンダーを変更し、始業時期を8月に変更したが、学部によっては国内小・中学校の卒業時期に合わせ、5月に再変更する傾向あり

#### ■ 義務教育期間

小学校・中学校 (前期) 9年間

※ 両親や保護者は正当な理由なく就学を拒否したり、就学させなかった場合には罰せられる  
※ 前期中等教育終了後、学術研究組と職業希望組とに分かれる

# (参考) 簡略化したタイの教育制度フローチャート



(出所: タイ教育省ウェブサイトを基に作成)

### 3. 高等教育機関（①大学情報）

【大学数】 国立：84校、私立：72校

出所：OHEC (Office of the Higher Education Commission)  
List of Accredited Thai Higher Education Institutions (2018年)より

#### 【主要大学の特徴とランキング】

順位	大学名	特長・ポイント	学生数
1	Chulalongkorn University (チュラロンコン大学)	タイを代表する名門国立総合大学 多くの政治家/官僚を輩出	約38,000名
2	Mahidol University (マヒドン大学)	医学のトップ水準を誇る国立大学 薬学部は内外で評価が高い	約20,000名
3	Thammasat University (タマサート大学)	チュラロンコン大学に並ぶ名門校 法学/政治経済/ジャーナリズム強み	約28,000名
4	Chiang Mai University (チェンマイ大学)	北部の国立大学 古都チェンマイの名門校	約37,000名
5	Kasetsart University (カセサート大学)	農学の有名国立校	約66,000名
6	King Mongkut's University of Technology (キングモンクット工科大学)	電気工学/自動車工学などが有名	約17,000名
7	Prince of Songkla University (プリンス オブ ソンクラ大学)	南部の大学観光学科や経営学科の評価が高い	約40,000名
8	Khon Kaen University (コンケン大学)	東北部(イサーン地方)の名門国立大学 工学/教育学/地方行政に高い評価	約39,000名

参考データ: Academic Ranks in Thailand

※ 理系では、チュラロンコン大学、マヒドン大学の2大学が有名かつ人気も高いが、近年キングモンクット工科大学の人気も高まっている

※ 上記の大学は、いずれも大学院まで進学が可能

# 3. 高等教育機関 (②日本語学習の状況)

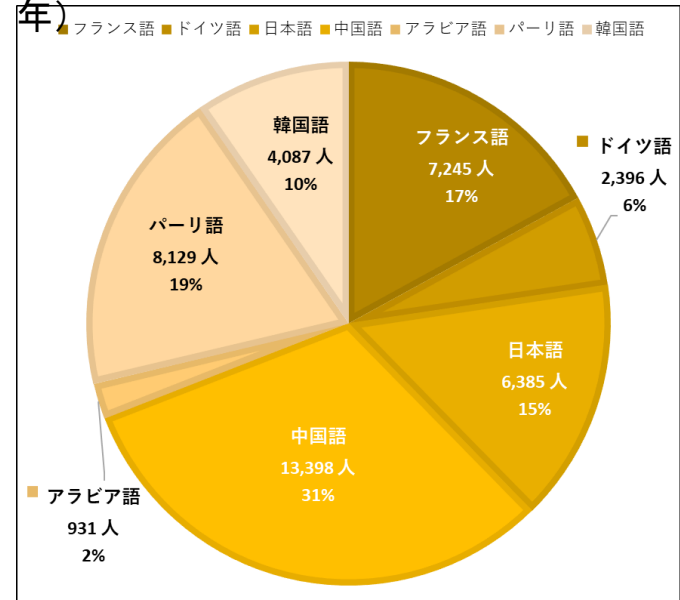
## 【日本語学科のある大学】

大学数:31校(国立:24校、私立:7校)

大学名	学部
Chulalongkorn University (チュラロンコン大学)	文学部日本語学科
Thammasat University (タマサート大学)	教養学部日本語学科
Kasetsart University (カセサート大学)	人文学部日本語学科
Srinakharinwirot University (シーナカリンウィーロート大学)	人文学部日本語学科
Silpakorn University (シラパコン大学)	文学部日本語学科
Assumption University* (アサンプション大学)	文学部ビジネス日本語学科
Siam University* (サイアム大学)	教養学部日本語学科
Univ. of the Thai Chamber of Commerce* (タイ商工会議所大学)	人文学部日本語学科

(出所: 国際交流基金バンコク日本文化センターによる調査より抜粋)

(参考) 言語別PAT受験者数 (2018年)



※ PATと(Professional and Academic Aptitude Test)は、タイ教育省傘下の国立教育研究所(NIETS)が実施している専門的・学術的適性テスト

日本の漫画・アニメの影響や、在タイ日系企業進出数の増加による日本語学習者の需要の高まり、国際交流基金やタイ国日本語日本文化教師協会(JTAT)が中心となり、研修の実施、教科書の配布などの支援を行っていることで、中等教育における日本語学習者は増加傾向にあるものの、言語別PAT受験者数で見ると、中国語(31%)、タイ語(19%)、フランス語(17%)に次いで日本語(15%)は4番目。

### 3. 高等教育機関（③タイの外国語教育方針、留学先と傾向）

#### 【タイの外国語教育方針】

タイ教育省事務次官事務所が公表した2019年度の教育省の教育に関する政策及びその焦点となる教育方針では、外国語教育については英語教育のみ、以下のように示されている。

- 初等・中等教育  
コミュニケーションのための英語学習強化
- 職業訓練学校  
コミュニケーション及び職場で使える英語学習強化
- 高等教育  
コミュニケーションと高度なスキル、並びに体系的な知識の習得及び国内外の知識をつなぐツールとして使える英語を身に付ける

#### 【タイ人の留学先及び傾向】

国際連合教育科学文化機関(UNESCO)が行った調査によると、タイから海外留学した学生は全体で32,119名。英語圏への留学者数が圧倒的に多く、全体の7割強。

留学先（上位10か国）

国名	留学生数
オーストラリア	7,427
アメリカ	6,406
イギリス	6,103
日本	3,054
エジプト	2,091
マレーシア	1,516
インドネシア	996
ドイツ	544
カナダ	462
ニュージーランド	442

（出所：UNESCOウェブサイト掲載資料を基に作成）



## 4. 就職活動の状況（①高等教育修了者の就職について）

### 【就職活動のタイミング】

タイの大学生は卒業後（卒業時期は4月から6月）に就職活動を行うのが一般的。（チュラロンコン大学などの難関大学の一部の学生は、在学中に就職先を見つけることもあるが、これは例外といえる）

### 【就職活動方法について】

- 学生課を利用（連絡先の提供のみという対応が多い）
- 自分が気に入った企業・団体に直接訪問
- 出身大学の先輩がいる企業・団体に直接訪問
- インターネット上の求人サイトの利用
- 人材紹介会社に登録
- 就職フェア（JOB FAIR）に参加

## 4. 就職活動の状況（②就職状況、インターンシップ）

### 【高等教育機関卒業生の就職状況】

2020年3月の高等教育機関卒の就業数は、6,562.1千人

※ タイ全体の就業者数：37,331.8千人

同 失業者数は、115.4千人

※ タイ全体の失業者数：391.8千人

（出所：タイ国家統計局）

### 【タイのインターンシップ制度】

タイ教育省が規定するインターンシップは、2学期制の場合、1単位につき、45時間以上の実習時間と設定されている。（例：3単位の場合、45時間×3単位＝135時間以上）

（出所：タイ教育省告示「学士課程基準」（2015年）より）

#### （参考）2種類のインターンシップ

##### ① Co-operative Education（産学連携教育）

フルタイムで16週以上（4か月：1学期に相当）実際の職場にて一般スタッフ同様の就業経験を積み、また就業期間中に派遣された企業・団体にイノベーションを起こすような提案をすべく研究を行うもの（取得単位数：6）

##### ② 一般的なインターンシップ

授業の一環として就業体験（社会経験）することを目的としており、期間は1～2か月程度（取得単位数：3）

## 4. 就職活動の状況（③就職イベントの開催状況）

### 【大学内就職イベントの事例】

タイ国内大学では就職イベントを開催しているところもあり、大学自体が運営しているケースと、運営を人材紹介会社に委託しているケースとが混在している。

#### － 泰日工業大学（TNI）

2020年1月22日に開催された同フェアは、約150社が出展（うち8割が在タイ日系企業、10数社は日本企業）

#### － シーナカリンウィーロート大学（SWU）

2020年2月4～6日に開催された同フェアは、150社以上5,000職種以上の求人募集

#### － ラチャモンコン工科大学（RMUTP）

2020年1月23日に開催された同フェアは、60社以上1,000職種以上の求人募集

#### － カセサート大学（KU）

2020年2月26～27日に開催された同フェアは、150社以上5,000職種以上の求人募集

#### － キングモンクット工科大学（KMUTT）

2020年1月20～21日に開催された同フェアは、2日間合計131社が出展

### 【日系・日本企業への就職イベント】

#### － JAPAN JOB FAIR

バンコク日本人商工会議所が主催する在タイ日系企業のための就職イベント

昨年6月に開催された第8回フェアでの実績は、来場者数5,577名、ブース訪問者数25,448名

#### － WakuWaku Job Fair

TalentEx社主催の日本語人材に特化した来場者数500名規模の就職イベント。在タイ日系企業のみならず、日本企業も参加している

#### － NIPPON HAKU JAPAN JOB FAIR

ジェイエデュケーション主催イベント「バンコク日本博」にて行われている日系企業就職フェア

# 5. 国内における人材状況（①産業別従事者・雇用・求人）

産業別・地域別就労人口（2019年）

（単位：千人）

業種	地域別				
	バンコク	中央部	北部	東北部	南部
農林水産	18.17	2,062.33	2,775.16	4,859.73	2,105.51
採掘・採石	1.53	17.30	15.30	9.42	17.16
製造業	958.36	3,415.81	577.19	770.52	402.83
電気・ガス・蒸気・エアコン	21.59	38.40	17.24	29.17	14.01
排水・廃棄物・下水・給水の管理・処理	26.56	34.36	13.29	14.18	6.79
建設	300.49	656.41	412.16	522.22	299.88
卸売・小売業、自動車・バイク修理	1,237.16	1,998.37	919.09	1,252.41	838.34
物流・倉庫	480.84	510.77	91.59	103.96	114.02
ホテル・飲食	549.84	994.39	370.77	447.83	487.22
情報通信	104.18	54.52	12.54	12.74	12.32
金融・保険	209.13	149.48	60.59	56.35	39.99
不動産	99.65	71.50	11.11	6.67	12.63
科学・技術	183.39	116.31	26.66	23.48	30.20
マネジメント・サポートサービス	228.26	232.93	38.38	31.61	70.30
行政・国防・社会保険	218.06	443.31	288.33	451.75	209.98
教育	162.13	317.68	205.80	299.70	171.80
健康・社会福祉	95.65	195.07	123.91	147.94	80.70
芸術、エンターテインメント、レクリエーション	43.45	102.61	36.14	63.58	21.10
その他サービス	180.96	309.27	126.92	185.38	129.55
家事手伝い・家内工業	92.47	54.07	28.54	28.65	15.07
国際機関	2.54	0.86	0.29	0.00	0.04
不明	55.99	18.41	0.00	0.00	1.18
<b>小計</b>	<b>5,270.40</b>	<b>11,794.16</b>	<b>6,151.00</b>	<b>9,317.29</b>	<b>5,080.62</b>

合計 37,613.47

（出所：タイ中央銀行ウェブサイトよ抜粋）

今後の雇用情勢は？

2020年第1四半期の失業率: 1.03%

失業者数: 394,520人

（出所：タイ国家統計局）



失業率: 3%後半～4%台へ？

## 5. 国内における人材状況（②大卒の給与相場・待遇）

### 【給与水準】 在タイ日系企業のタイ人平均給与（2019年11月末時点の調査結果）

単位: タイバーツ/月

	IT関連	通訳 <日本語>	人事・総務	営業職	事務職 <営業・購買関連>	経理	エンジニア
新卒(大卒)	17,000 ~ 20,000	20,000 ~ 40,000	15,000 ~ 18,000	17,000 ~ 18,000	16,000 ~ 18,000	16,000 ~ 18,000	17,000 ~ 22,000
23歳～25歳	18,000 ~ 25,000	23,000 ~ 50,000	18,000 ~ 25,000	18,000 ~ 25,000	18,000 ~ 25,000	18,000 ~ 28,000	20,000 ~ 28,000
26歳～30歳	25,000 ~ 35,000	25,000 ~ 60,000	23,000 ~ 35,000	23,000 ~ 35,000	23,000 ~ 35,000	25,000 ~ 40,000	24,000 ~ 35,000
31歳～35歳	30,000 ~ 40,000	35,000 ~	30,000 ~ 40,000	30,000 ~ 40,000	28,000 ~ 38,000	30,000 ~ 40,000	30,000 ~ 40,000
36歳～40歳	35,000 ~	40,000 ~	35,000 ~	35,000 ~	35,000 ~	35,000 ~	35,000 ~
41歳～45歳	45,000 ~	50,000 ~	45,000 ~	45,000 ~	40,000 ~	45,000 ~	45,000 ~
46歳～	50,000 ~	50,000 ~	50,000 ~	50,000 ~	45,000 ~	50,000 ~	50,000 ~

（出所：Personnel Consultant Manpower (Thailand) Co., Ltd. (Nov. 2019 Edition)を基に作成）

- ※ 上記は月額給与（基本給）のみであり、諸手当は含まない。
- ※ 新卒者の相場は16,000～20,000バーツ程度。新卒者は有名大学出身者も同じ給与水準で採用できることが多い。語学力が高い候補者ほど高額で採用される傾向。
- ※ 新卒者を自社内で育成する企業の増加
- ※ 第2新卒～30歳あたりまでは企業からの募集が多く、転職すると給与が上がる傾向にあるため、離職率が高くなるという懸念もある。
- ※ 30歳以降は、離職率下がり、「年齢 × 1,000バーツ」が目安

## 5. 国内における人材状況（③転職・日本への就職に関する意識等）

### 【主な転職・退職の理由】

- ✓ 社内の人間関係
- ✓ 新たな経験をしたい
- ✓ 今就いている仕事が自分に合わない
- ✓ 今の身分が不安定（契約社員など）
- ✓ 給与や賞与が不満
- ✓ 進学や語学留学のため
- ✓ 通勤が不便（勤め先が自宅から遠い）
- ✓ 残業が多い
- ✓ シフト勤務がきつい
- ✓ 家庭の事情
- ✓ 工場の移転で通勤できない
- ✓ 事業所の閉鎖/撤退や自宅の転居
- ✓ 整理解雇
- ✓ 健康不安（ケガ/病気など）
- ✓ 福利厚生が整っていない
- ✓ 自営業（起業）
- ✓ 出家

### 【日本への就職に関する意識】

- 日本語能力を活かしたい、更に高い日本語能力を身につけたい
- 日本で生活してみたい
- 日本人・日本の文化に興味がある
- 留学、インターンシップ経験がある
- 給料が高い（タイと比較して）
- 特に日本で就職したいとは思わない（タイが一番、親元を離れたくない）

## 6. 新型コロナウイルスによる影響（①大学等の教育機関）

- 5月に前期が始まる大学については、始業時期を6月末に変更する等の対応をした大学がある一方、6月以降始業の大学については、ほぼ予定通りのスタートとなる模様
- オンライン授業の導入、ビデオプレゼンテーション  
※ オンライン授業については、大学ごとに対応がまちまちの状態
- オンライン授業化（大学内施設の未使用）による授業料引き下げの要求
- オンライン授業 or 通常授業（ハイブリッド式か）
- 大学の評価が学生数の多さから学生の質へ（来年度以降の入学生数制限、少数先鋭に）  
※ 元々、少子化により学生の絶対数は減少傾向、一方、大学数は増加傾向
- 日本の大学におけるタイ人留学生の受け入れ、今年はキャンセル？  
※ 8月日本入国、9月から（後期）授業開始のケース
- 海外からの留学生への対応　ーオンライン授業化による海外の学生の取り込みー
- インターンシップの停止（必修単位への対応）、インターンシップ先の変更、オンラインでのインターンシップ（卒業研究のための課題設定・解決）
- 日本でのインターンシップは全てキャンセル  
※ 親の反対（学生は行きたいが）

## 6. 新型コロナウイルスによる影響（②雇用、人材分野）

- 販売低迷/サプライチェーンの寸断などによる工場の生産休止により、製造業を中心に人材需要の低下が見込まれる。  
特に、建設業、食品加工業など外国人労働者に頼っていた業種へのインパクト大。
- 失業率は、第1四半期の結果は依然として低い結果であったが、採用市場においては、既に求人数が大幅に減少しており、大半の企業は新規採用を控えている。
- 今後、整理解雇をせざるを得ない状況となる企業が増加すれば、NESDCが予測している3%台後半どころでは済まない可能性も。
- 非製造業については、政府の緩和策に未だに盛り込まれていない業種や、資金ショートを起こす小規模事業者（飲食店など）を中心に、閉店・閉業による解雇が進むと予想。一方、オンラインショッピングや宅配サービスの利用増加から、運輸関連の人材需要が高まっており、今後もこの状況が続くと考えられることから、業種ごとに二極化が進むものと予想。
- ITリテラシーの高い人材の需要はより高まる。  
※ 電子商取引、テック産業（メディテック/アグリテック/フィンテックなど）に目が行きがちだが、クラウドサーバー設置やハードウェア取扱いのレベルでの求人も)
- オンライン面接を導入する企業は増えているものの、最終面談は対面での面接。  
採用決定後、すぐに入社という流れがタイでは一般的であったが、現状では入社タイミングを8月、9月とする企業も。